

安全データシート (SDS) 1907/2006/EC に準拠



商用製品名: フィッシャーレジンアンカー **FEB R M**

改訂日: 2015 年 1 月 15 日

バージョン置換: 2014 年 7 月 28 日

バージョン: 5.0/jp/fijp

発行日: 2015 年 1 月 15 日

セクション 3: 組織/構成要素の記述

有害な成分

成分		分類 67/548/EEC	濃度
		分類 1272/2008/EC	
石英 (二酸化ケイ素)	CAS 番号: 14808-60-7 EG 番号: 238-878-4 REACH 番号: 物質は規制 (EC) No 1207/2006 [REACH] に準じて登録を必要としない。	本製品は 67/548/EEC/1999/45/EEC に従い危険として分類されない。 本製品は (EC) 1272/2008 [CLP] 規制に従い有害として分類されない。	2.5~10.0% 重量の割合
メタクリル酸ヒドロキシプロピル(2-ヒドロキシプロピルエステル, 2-ヒドロキシ-1-メチルエチルエステル混合物)	CAS 番号: 27813-02-1 EG 番号: 248-666-3 REACH 番号: 01-2119490226-37-xxxx	R43 Xi; R36 眼の刺激 2; H319 皮膚感作性 1; H317	2.5%未満 重量の割合
過酸化ベンゾイル	CAS 番号: 94-36-0 EG 番号: 202-327-6 Index 番号: 617-008-00-0 REACH 番号: 01-2119511472-50	E; R3 Xi; R36 R43 N; R50/53 有機過酸化物 G; H241 皮膚感作性 1; H317 眼の刺激 2; H319 水生環境急性有毒性 1; H400	1.0%未満 重量の割合

その他データ 項による。

セクション 4: 応急処置対策

4.1 応急処置対策

一般的助言

症状が持続する場合は直ちに医師に連絡する。
直ちに全ての汚染した衣服を取る/脱ぐ。

吸入した場合

吸入した場合: 被害者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸し易い姿勢で休ませる。

皮膚接触の場合

皮膚に付着した場合: 多量の石鹼と水で穏やかに洗う。
皮膚の刺激または皮疹が生じた場合、医師の診断/治療を求める。

眼に触れた場合

眼に入った場合はコンタクトレンズを外し、瞼の内側も含めて直ちに最低 15 分間多量の清水で洗眼する。医師の診断/治療を受ける。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合、直ちに医師に診断を求め、この容器やラベルを見せる。口を清水ですすぎ、その後多量の水を飲む。1~2 杯の清水を飲む。吐き出させない。

セクション 5: 消火作業のための対策

5.1 消火剤

適切な消火剤

二酸化炭素(CO₂)、乾燥粉末、泡、ウォータースプレージェット

安全データシート (SDS) 1907/2006/EC に準拠

商用製品名: フィッシャーレジンアンカー **FEB R M**

改訂日: 2015年1月15日

バージョン: 5.0/jp/fjip

fischer 

innovative solutions

バージョン置換: 2014年7月28日

発行日: 2015年1月15日

安全上使用してはいけない
消火剤

大容量水ジェット

5.2 成分および混合物により発生しうる危険の特性

物質、準備、その燃焼
生成物、又は 方出ガス
による特別な接触危険

加熱又は火災により有毒ガスが発生する。

5.3 消火措置に関する注意

消火のための特別な設備

火災の場合は、自給式呼吸装置を着用する。
火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。

消火上の追加情報

火災の残留物や汚染した消火用水は、関係規制に従って処理する。
水スプレーで容器および周辺を冷却すること。

セクション 6: 予期しない放出の際の対策

6.1 人体の予防措置、保護装置、緊急事態の対処法

人体への警告

個人防護衣を着用すること。

6.2 環境保護対策

環境上の警告

本製品が、排水および水路、地表へ流れ込まないように留意する。
広範囲に広まるのを防ぐ。(防止手段: 隔離、オイルバリアの使用等)

6.3 滞留および洗浄のための方法と物質

洗浄の方法

製品自体には関連無し。
回収した物質は『Disposal consideration – 処分の際に考慮する項目』
の指示等に従って取り扱う。

6.4 他章を参照

参照する他章

参照: セクション 8~13

6.5 追加の情報

他の情報

地域の規制等に従って廃棄する。

セクション 7: 取り扱いと保管

7.1 安全な処理のための措置

安全な取り扱いについての忠告

取扱注意。衝撃、衝突を避ける。
通常の使用においては特別な対策は不要。

火と爆発からの身を守るため
忠告

特段の対策は不要。

7.2 不適合性を考慮した安全な保管のための条件

保管スペースとコンテナの
必要条件

地域の規則に従い保管する。
オリジナル容器のみで保管する。
冷暗場所に保管する。熱から遠ざける。

安全データシート (SDS) 1907/2006/EC に準拠



innovative solutions

商用製品名: フィッシャーレジンアンカー **FEB R M**

改訂日: 2015年1月15日

バージョン置換: 2014年7月28日

バージョン: 5.0/jp/fijp

発行日: 2015年1月15日

保管上のヒント 関連無し。

ドイツ保管クラス 無し。

TRGS 510 関連無し。

(TRGS 510 = Technical Rule for Hazardous Substances 510, ドイツ危険物質 510のためのテクニカル規則)

7.3 特殊な最終用途

特定のな用法 固着剤
詳細な指示: 専門的な要領書等を参照。

セクション 8: 暴露の制限と監視/人体防護装備

8.1 監視パラメーター

過酸化ベンゾイル
英国

長期暴露値 [mg/m ³]	情報元
5	19

情報元: 19 - EH40/2005 作業場暴露限度 (2011)

8.2 暴露の制限と監視/人体防護装備

呼吸の保護 通常、呼吸保護具は不要。

手の保護 特別な保護具は不要。

眼の保護 密着性が高い安全ゴーグル

皮膚および身体保護 適切な保護具を着用する。
注意: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、人体保護を選択する。

一般的な保護と衛生対策 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止。
皮膚、眼、衣服との接触は避ける。
直ちに汚染された衣服を脱ぐ。
休憩前や終業時には手を洗う。
飲食物やペットフードから離す。
この製品を扱う前には、皮膚保護クリーム等を使う。

環境保護規則についての情報 環境に対する特別処置は不要。

セクション 9: 物理的および化学的な性質

9.1 物理的および化学的な性質の基本的な情報

状態 ガラスカプセル

色 茶色

引火点 [°C] >100

セクション 10: 安定性と反応性

10.1 反応性

熱分解 指示どおりの保管と適用においては分解ない。

10.2 化学安定性

化学的な安定性 推奨保管条件下においては安定。

安全データシート (SDS) 1907/2006/EC に準拠



innovative solutions

商用製品名: フィッシャーレジンアンカー **FEB R M**

改訂日: 2015年1月15日

バージョン置換: 2014年7月28日

バージョン: 5.0/jp/fijp

発行日: 2015年1月15日

10.3 危険有害反応

危険な反応

一般的な使用条件下においては危険な反応は報告ない。

10.4 回避すべき条件

回避すべき条件

指示どおりの使用においては分解ない。

10.5 不適合物質

回避すべき物質

特別なテクニカル防護方法は必要ない。

10.6 有害な分解生成物

有害な分解生成物

指示どおりの使用においては分解ない。

セクション 11: 毒性情報

11.1 追加の情報

他の情報

関連性ない。

セクション 12: 環境影響情報

12.1 その他の有害な影響

環境に関するの更に詳しい情報

環境に関するの情報はない。製品自体ではテストされていない。

セクション 13: 廃棄上の注意

13.1 廃棄処理方法

廃棄の注意

本製品が、排水は水路、地面に排出しないように留意する。
廃棄物処理は、準拠する地域の規制等の指示に従う。

廃棄コード (ドイツの例)

080000 – 製造、製剤、供給及びコーティング (塗料、ニス、ホーロー等)、接着剤、シーリング剤、印刷インク等の使用からの廃棄 (MFSU)

080400 – 接着剤及びシーリング剤 (防水製品を含めて) に関する MFSU からの廃棄

200000 – 分別収集物を含む自治体廃棄物 (家庭系廃棄物と類似の商業系、工場系、産業系廃棄物)

汚れた空の包装

空パッケージ: 地域のリサイクル又は廃棄として空容器を処分。

セクション 14: 輸送に関する情報

	陸上交通 (ADR/RID)	海上運輸 (IMDG)	空輸 (ICAO/IATA)
14.2 製品の概要	ADR により非危険製品	IMDG により非危険製品	IATA により非危険製品

安全データシート (SDS) 1907/2006/EC に準拠

商用製品名: フィッシャーレジンアンカー **FEB R M**

改訂日: 2015 年 1 月 15 日

バージョン: 5.0/jp/fijp



バージョン置換: 2014 年 7 月 28 日

発行日: 2015 年 1 月 15 日

セクション 15: 法令規制の情報

15.1 安全、健康及び環境に関する規定/物質及び混合物に関する特別法規定

追加の制限

規則(EC) No. 1907/2006 (REACH), 32 項に従っての安全情報
安全データシート書式に合わせた自主的な製品情報

セクション 16: その他の情報

関連の R フレーズ

R36: 眼に刺激性。
R43: 皮膚接触による感作性の可能性。
R50/53: 水生生物に対する猛毒性、水生環境中で長期悪影響を及ぼすおそれがある。

関連の H フレーズ

H241: 熱すると火災や爆発のおそれ。
H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがある。
H319: 眼に強い刺激。
H400: 水生生物に強い毒性がある。

危険等級の表記

Skin Irrit. = 皮膚刺激
Eye Dam. = 重篤な眼の損傷
Aquatic Acute = 水生環境急性有毒性、自然水系を汚染

*前バージョンからの変更

前バージョンからの変更箇所をアスタリスク(*)で示す。

推奨された制限

通常の使用下ではありません。専門的な要領書等を守る。

本情報は当社の知識および経験の最新状況に基づいております。本安全データシートは安全性要件に基づいて製品を説明しております。本情報は性能、特性、品質の保証をするものではありません。